

令和6年度 秦野総合高等学校 第3回学校運営協議会議事録

令和7年3月7日(金) 17:57~19:12 会議室  
司会：教頭

出席者 学校運営協議委員7名、校長、副校長、教頭(全)、教頭(定)、事務長、  
全日総括教諭4名、定時総括教諭2名

欠席者 学校運営協議委員1名、全日総括教諭1名

1 開会

2 資料確認

3 校長あいさつ

- ・3月1日の卒業式にご列席いただき感謝申し上げます。全日制は194名、定時制は8名の生徒が卒業しました。
- ・2月28日に入学者選抜の合格発表があり、全日制で229名、定時制は10名の合格者がいました。この後、2次募集と定通分割入試が行われます。
- ・昨年12月に個人情報流出の事故事案がありました。英会話講座の最終日に、参加者19名にメールで写真を添付発信のところ参加者名簿を添付してしまったもので、すぐに削除依頼をしました。このことは12月24日に記者発表があり、職員研修を翌日に実施しました。今後は複数の職員で対応する確認をしました。
- ・卒業生の進路は大学短大が35%、専門学校が35%、就職が30%であった。昨年と比較して就職者が増えました。総合学科の全国平均の1:1:1に近い結果となりました。

4 議題

(1) 令和6年度 第2回学校運営協議会 議事録について

(2) 令和6年度 キャリア・連携部会活動状況報告について

(副校長)：P3, 4について地域に回覧をした。

[全日制]

(校長)：この事業はスポーツクラスの生徒が、スポーツ概論の授業の中で行ったものである。

(委員)：にこにこ保育園交流会の対象は？

(総括)：今回は年長の児童を対象とした。

(委員)：保育園児は小学生と違って、準備期間も含めて対応等が難しかったのではないか？

(総括)：ゲームやサッカーを取り入れてうまく対応していた。

(副校長)：授業観察をしたがとても楽しかった。本校生徒も園児も生き生きとしていたことが印象的であった。

[定時制]

(総括)：P5の報告と西部職業技術校に感謝。

(委員)：今度は引率される先生に、物作りや介護の技術などを体験してほしい。

(委員)：参加者が1名なのはもったいない。多くの生徒が参加できるとよい。

(総括) : 参加した生徒は4年生で、技術校と本校のWスクールで頑張った。市内のモノづくりの職を決めた。きっかけは、たばこ祭りで憧れ、目標もでき性格も変わった生徒である。

(3) 令和6年度 地域貢献活動状況報告について

[定時制]

(総括) : 10月25日に自治会の方と一緒に清掃活動ができた。

(委員) : ここ南が丘地区には「豊かな心を育む会」があり、全日の生徒があいさつ運動に参加してもらっているのがありがたい。

(委員) : この事業はいろいろな意味で良かった。また、実状も見えてきてよかったです。

(4) 令和6年度 17期生進路決定状況について

[全日制] 資料参照

(総括) : 22年次生の進路状況は2月18日時点で大学・専門・就職が70・70・40名であった。総合型選抜で受かった生徒もいる。看護意識が高い。就職は民間の製造・販売が多い。

[定時制]

(総括) : 資料の通りの結果である。

(委員) : 民間就職先でスタンレーが5名いるが、何か理由があるのか？  
またその他の進学先はどのような学校であるのか？

(総括) : 3枠のところ希望者数の5名を採用してもらえた。地元であることと多くの先輩が就職していることが強みにもなっている。  
その他の学校はダンス系、音楽系である。

(委員) : 生徒の進路希望通りに進路決定しているのか？

(総括) : 指定校学校には人数枠があるので必ずしも希望通りでない場合がある。  
就職に関してもハローワークの指導も厳しく、高校生は10月までに1人1社の出願規定がある。

(委員) : ゼミの学生の1名が秦総出身であり、大学院への進学が決定した。本人は教職員を希望している。

(委員) : 就職者の定着率はどのような状況であるのか？

(総括) : 一般的に高校生の定着率は悪い。転職を推奨している部分もある。

(委員) : 3年離職率は昔、中学校卒・高校卒・大学卒で7割・5割・3割であった。  
現在高校卒が4割となっている。

(委員) : クラス編成において、大学・専門・就職希望が混ざっていることがよいのか？  
他の進路先に引っ張られる心配はないのか？

(総括) : 総合学科では選択科目が多く、クラス全体で受ける授業が少ないので、進学クラスをつくるのは難しい。

(校長) : 「産業社会と人間」の科目履修は総合学科の特徴であり、進路について考えさせる授業展開をしている。

(委員) : 総合高校ならではのクラス編成がされているのか？  
スポーツ・芸術が少ないように見受けられる。総合高校としての特徴がみうけられない。

(総括) : 本校では専門的な科目が非常に多いのが特徴である。

(5) 令和6年度 生徒により授業アンケートの結果について

[全日制]

(総括) : 7月・12月ともに3以上がほとんどで、各教科ともに授業に満足していることがうかがえる。

[定時制]

(総括) : 7月の調査を点線で示している。組織的な授業改善の結果であるのか、多くの教科で前回を上回っている。

(委員) : 総合的な探究の時間について教えてほしい。

(総括) : 1年次は産社の時間でプレ探究を、2年次は自らテーマを決めて調べ・まとめ・発表を実施している。

(校長) : 3月19日に1・2年生の合同発表会を実施する予定である。また、3月24日の平秦地区総合的な探究の時間発表会では、10校の学校代表が本校において発表を行う。

(委員) : 調べたことが進路に繋がっているか?

(総括) : 進路決定の役に立っている。

(定時総括) : 調べ学習で終わっている。3名で意見交換をしている。

(定時総括) : 卒業アルバムがないことから、生徒が自分たちで手作りをした。

(委員) : 生徒自らが科目選択をしているので授業に意欲的に参加しているようである。

(6) 令和6年度 学校評価実施報告(実施結果)について

[全日制・定時制] 視点1~5について、資料をもとに総括教諭より簡単に説明。

(委員) : 生徒指導において心と体の状況を含めて、生徒の状況を教えていただきた  
い。

(総括) : 1年次においてSNSのトラブルが多かった。顔が見えていないところ  
が問題である。また、教員が把握しにくいことも問題である。

(委員) : 不登校生徒の数はいかがであるか?

(校長) : 少ない。進路変更する生徒はわずかであるがいる。

(副校長) : 定時制においては休学者が1名いる。

(委員) : 卒業式に参列したが、年度によって雰囲気が異なる。今年は元気な生徒が  
多い印象であった。

5 その他

(委員) : 定時制ではタブレットが少ないと伺ったが、秦野市はここでタブレットの  
更新があり、お出しすることができる。

6 閉会